

令和8年度日本学生支援機構におけるインターンシップ・プログラム概要

プログラム名称 及び副題	奨学金事業インターンシップ ～学生目線での奨学金制度の改善及び情報発信～	
実施部署名	奨学事業戦略部	
実施時期	令和8年 9月 7日 (月)～ 令和8年 9月 11日 (金)	
募集人数	1	人
実施場所	JASSO市谷事務所 (〒162-8412 東京都新宿区市谷本村町10-7)	
就業体験の内容	社会全体への奨学金制度の理解促進に向けて、グループワークや奨学金の返還支援(代理返還)制度を利用している企業インタビュー等を行いつつ、学生目線の自由な発想(ナッジ的な発想など)で、見やすさ・分かりやすさの観点から、奨学金制度の改善及び情報発信に係る企画立案を行っていただきます。	
就業体験を行う際に 必要な能力	<ul style="list-style-type: none"> ・奨学金制度に関心があること ・物事を多角的な視点で考えることができること ・課題解決のための意欲や好奇心が旺盛なこと ・他者への理解や配慮ができること 	
実施部署紹介	<p>奨学事業戦略部では、組織内コンサルタントとして奨学金の未来の戦略の企画立案、将来計画の策定、大学等の教職員や学生等を対象とした説明会の運営、奨学金返還に係る全国の企業との連携、マスコミ対応などを行っています。</p> <p>学生や学校関係者の方々との繋がりを通じて社会の役に立っていると実感できる職場であり、一人ひとりが緊張感を持って業務に当たっています。</p>	
実施部署からの一言	<p>JASSOでは意欲と能力がありながら、経済的理由で進学・修学をあきらめないよう、奨学金の貸与及び給付を行っており、近年、特に大学・短大や専門学校において、奨学金を利用する学生等は増加傾向にあり、学生等の「3人に1人」がJASSOの奨学金を利用しています。令和7年度からは、少子化対策の一環として、多子世帯の支援拡充などを新たに開始しています。年々複雑化、高度化する奨学金制度の改善に向けて、国や学校等と調整のうえ実態に即して対応する実際の現場で、職場の雰囲気や業務内容などリアルな働き方を体験してみませんか。</p>	

※ インターンシップ・プログラムの日程イメージは別紙のとおり

(別紙)

奨学事業戦略部におけるインターンシップ・プログラム日程イメージ

期間 2026年9月7日(月)～9月11日(金)
時間(基本) 10:00～17:30(昼休み12:00～13:00)
受入人数 1名
責任者 部長
監督者 課長補佐/係長
指導担当者 主任/係員(原則、学生1名につき指導担当者1名)
その他
・設定する課題(テーマ)の内容に応じて、期間中に指導担当者を交代する。
・学生の参加期間の半分以上の日数を就業体験に充てる。(学生1名につき2テーマ)

就業体験
ガイダンス、振り返り、修了報告会等
外部交流・役員懇談

	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00	12:30	13:00	13:30	14:00	14:30	15:00	15:30	16:00	16:30	17:00	17:30	
9月8日(月) 【1日目】	ガイダンス(概要説明・誓約書・休憩スペース等紹介)		テーマ設定等		昼食		就業体験(テーマ1①) ※実務体験をいくつか、課題への取組みを実施(以下同じ)									本日のまとめ、振り返り	
9月9日(火) 【2日目】	就業体験(テーマ1②)				昼食		就業体験(テーマ1③)									本日のまとめ、振り返り	
9月10日(水) 【3日目】	奨学金の返還支援(代理返還)制度を利用している企業訪問(インタビュー)等				昼食		役員懇談会		就業体験(テーマ2①)						本日のまとめ、振り返り		
9月11日(木) 【4日目】	就業体験(テーマ2②)				昼食		就業体験(テーマ2③)									本日のまとめ、振り返り	
9月12日(金) 【5日目】	就業体験				昼食		就業体験		報告会準備		修了報告会(プレゼンテーション)		修了面談(フィードバック)		修了式(修了証授与)		